



六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021

女優 松田美由紀、写真家として出展！

早乙女太一のポートレート作品を野外で初公開

六甲山観光株式会社（本社：神戸市 社長：宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社 100%出資）は、2021年9月11日(土)から11月23日(火・祝)まで現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021」を開催します。

この度、招待アーティストとして女優の松田美由紀が六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021 に写真家として参加することが決まりました。女形の衣装をまとった早乙女太一のポートレート作品を、六甲山上で野外展示として初公開します。

※本展の詳しい開催概要は別紙をご参照ください。



松田美由紀《光彩》



アーティスト 松田美由紀

【出展概要】

女優を中心に写真家・映像監督・シャンソン歌手等幅広くクリエイティブなシーンで活動を展開する松田美由紀が、大衆演劇のスターでありその枠を超えた表現者である劇団朱雀二代目座長早乙女太一を撮影した作品約20点を、六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021 に出展します。風に舞う花びらが今にも動き出しそうな絵は、画家の柏原晋平が担当しており、今回の展示場所となる ROKKO 森の音ミュージアム内にある六甲山の自然を活かしたナチュラルガーデンとの調和も含めて鑑賞いただきたいポイントです。

お問合せ先

六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021 事務局
六甲山観光株式会社 営業推進部
TEL:078-894-2210(平日9:00~18:00) / FAX:078-894-2088

【アーティスト 松田美由紀氏メッセージ】

テーマは、『ジェンダー』。ジェンダーとは社会的、文化的に作られる性別のことを指し、いわゆる男性らしさ、女性らしさと表される性差のこと。

早乙女君は男性の性ですが、柔らかさ、美しさの表現は性別を超えたところにあり、佇まいだけでその人の悲しみも喜びも表現してくれました。

私たちは性別関係なく感情があります。その両方の性質がどんな人も、交互に現れ生きている。そこに隔たりはないのです。自分の心のバランスとは？

【プロフィール】

まつだ みゆき
松田美由紀

<経歴>

10月6日東京都生まれ

『金田一耕助の冒険』（'79/大林宣彦監督）で女優デビュー。以降ドラマ『探偵物語』（'79/NTV）、『北の国から』（'81/CX）など映画、TVドラマを中心に活躍。映画『2つ目の窓』（'14/河瀬直美監督-第67回カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品作品-）では抜群の表現力が世界から称賛される。近作に、映画『ちはやふる-結び-』（'18/小泉徳宏監督）、『見えない目撃者』（'19/森淳一監督）などがある。アートディレクションを務め、制作に4年間の歳月をかけた『松田優作全集』を刊行、フリーペーパー『R』では5年間、編集長を務める。写真家としては、写真集『私の好きな孤独』刊行、雑誌『GENROQ』では7年間グラビアページを担当。他多数制作。また、映像監督として、近作に早乙女太一主演『祈り人』（'21/Vimeoにて世界配信）（一ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2021『Discover Beauty プログラム』上映作品-）がある。近年は、シンガーとして朗読など様々なジャンルを歌うライブパフォーマンスを行う。



松田美由紀

さおとめ たいち
早乙女太一

<経歴>

1991年9月24日福岡県生まれ。

大衆演劇 劇団朱雀の二代目として4歳で初舞台を踏み、全国で公演を行う。03年に北野武監督の映画『座頭市』に出演したことで、“100年に1人の天才女形”としてその名を広く知られることとなる。2019年に二代目座長として大衆演劇「劇団朱雀 復活公演」を行う。舞台では総合プロデューサー、脚本、振付、演出を手掛けた。近年作品制作も精力的に行っており、昨年12月に「artKYOTO 2020」にて、世界遺産二条城にて舞踊劇を披露。配信作品としては、文化庁「文化芸術収益力強化事業」早乙女太一プロデュース「祈り人」の映像作品を制作するなど活躍の幅を広げている。また、映画「孤狼の血 LEVEL2」が8月20日公開予定。



早乙女太一

『六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021』開催概要

【会期】 2021年9月11日(土)～11月23日(火・祝)

【開催時間】 10時～17時

※会場により営業時間が異なります。17時以降も鑑賞できる作品があります。

※会期中無休。ただし六甲山サイレンスリゾートのみ、9月13日(月)、27日(月)、10月の毎週月曜休業。

【会場】 六甲ケーブル(六甲ケーブル下駅・山上駅)、天覧台、六甲山サイレンスリゾート(旧六甲山ホテル)、記念碑台(六甲山ビジターセンター)、ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、旧パルナツソスの休憩小屋、六甲ガーデンテラスエリア、自然体感展望台 六甲枝垂れ、六甲有馬ロープウェイ 六甲山頂駅、グランドホテル 六甲スカイヴィラ、風の教会エリア

サテライト会場：有馬温泉エリア

JR三ノ宮駅前特別展示：六甲ミーツ・アート芸術散歩セレクション

※会場は変更になる可能性があります。

【料金】 有料会場をお得に巡ることができる「鑑賞パスポート」を販売

種類	販売期間	鑑賞パスポート代金	鑑賞パスポート代金+乗車券付
前売	2021年7月1日(木)～9月10日(金)	大人(2,200円) / 小人(900円)	大人(3,570円) / 小児(1,590円)
当日	2021年9月11日(土)～11月23日(火・祝)	大人(2,500円) / 小人(1,000円)	大人(3,870円) / 小児(1,690円)

※小人：4歳から小学生まで。小児：6歳から12歳の小学生。

※本チケットで有料会場(「自然体感展望台 六甲枝垂れ」「旧パルナツソスの休憩小屋」「六甲高山植物園」「ROKKO森の音ミュージアム」「風の教会エリア(含 六甲スカイヴィラ迎賓館)」「六甲山サイレンスリゾート」)にそれぞれ会期中1回の入場(当日は再入場可)が可能です。

※e+(イープラス)、チケットぴあ、JTB 電子チケット(PassMe!)、asoview!、じゃらん、ローソンチケットではお得な鑑賞パスポートを販売しています。

※各施設に通常入場した場合大人3,710円、小人2,560円になるため大変お得なパスポートです。

※【鑑賞パスポート代金+乗車券付】：乗車券付鑑賞パスポートは、六甲ケーブル1往復と六甲山上バス乗り放題(大人1,370円/小児690円)を含みます。山上施設に宿泊の場合2日間に渡り使用可能。1日目、ケーブル上りと山上バスフリー。2日目、山上バスフリーとケーブル下り。下り利用の時点で乗車券の使用は終了です。

【主催】 六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【総合ディレクター/キュレーター】

高見澤清隆 六甲山観光株式会社 シニアディレクター

■会場とロケーション

「六甲ミーツ・アート芸術散歩」は、六甲山上の観光施設を主な会場としています。オープンエアで六甲山の自然とアート作品を楽しみながら、各施設それぞれの魅力もお楽しみいただけます。各会場は、六甲山上バス(路線バス：有料)の他、徒歩での移動も可能です。

■作品イメージ

六甲山の自然や景観とマッチした作品を各会場に展示予定です。



山城大督《Monitor Ball》ver. Rokko
2020年 風の教会



中村萌《Grow in silence》
2020年 六甲山サイレンスリゾート



史枝《連なる思い》
2020年 六甲高山植物園

■出展アーティスト、展示作品について

「六甲ミーツ・アート芸術散歩2021」では、招待アーティストと、公募によって選出されたアーティストの作品を展示します。出展アーティストは「六甲ミーツ・アート芸術散歩2021」の開催に合わせて、新たな作品を制作します。招待アーティストと公募アーティストを合わせ、34組のアーティストの作品を展示する予定です。

招待アーティスト 19組

いいぬまひでき いわたにゆきこ かしまり え こ かわはらせつか きやつが とくていひ えいりかつどうほうじん げいじゆつ けいかくかいぎ
飯沼英樹、岩谷雪子、鹿嶋理英子、河原雪花、C.A.P.(特定非営利活動法人 芸術と計画会議)、
ぎやらりー へるど さとうけいいち しょういんちゆうがっこう こうとうがっこう びじゆつぶ たかはしきょうた たばいも つちやたかし こすげい ちのじゆうろく
Galerie Herold、佐藤圭一、松蔭中学校・高等学校 美術部、高橋匡太、東芋、土谷享 (KOSUGE1-16)、
ながいともこ いけ あさい ゆうすけ たかやまなつき まつい な むらやまごろう びでおかふえ ほんのうげんた まえの
長井朋子、パルナソスの池(浅井裕介・高山夏希・松井えり菜・村山悟郎)、Videokaffe、本濃研太、前野めり、
まつだ み ゆ き まつもと めいわでんき
松田美由紀、松本かなこ、明和電機

公募アーティスト 15組

おおきどぼく かつかわなつき さくたゆうき ささ な しみずちあき
イムラアヤコ、大木土木と…、勝川夏樹、キリコ、作田優希、佐々きみ菜、しみずきみこ、清水千晶、
たかいみどり てつらゆう てらおかはる なかねち え うちだゆか ふじたよしこ ほなみうめたろう みまつたくま
高井 碧、鐵羅佑、寺岡波瑠、中根千枝・内田結花、藤田淑子、穂波梅太郎、三松拓真

■公募作品の最終審査(2次審査)、賞の選出について

(2021年7月27日(火)現在)

公募入選作品は作品の完成後、2021年9月9日(木)に改めて審査員が2次審査を行い、「六甲ミーツ・アート芸術散歩2021 公募大賞」グランプリ、準グランプリ、奨励賞を決定し、翌9月10日(金)に開催するレセプションで発表し表彰式を行います。受賞者には副賞として賞金の授与も行います。

◆「六甲ミーツ・アート芸術散歩2021 公募大賞」

- ・グランプリ 1組(賞金100万円)
- ・準グランプリ 1組(賞金30万円)
- ・奨励賞 1組(賞金10万円)

《備考》

上記に加え、展覧会の会期中、招待アーティストを含む全出展アーティストを対象に、来場者が投票を行い六甲ミーツ・アート芸術散歩2021 オーディエンス大賞を選出します。各賞とも1組ずつ選出し、受賞者には副賞として賞金を授与します。

【六甲ミーツ・アート芸術散歩2021 オーディエンス大賞】

- ・グランプリ 1組(賞金50万円)
- ・準グランプリ 1組(賞金20万円)

※2021年7月27日(火)現在の情報です。変更が生じた場合はwebサイト(<https://www.rokkosan.com/art2021/>)で発表します。新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります。